

授業科目

専門ネット型球技（バレーボール）II

担当教員名 濱野 礼奈	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

授業の概要

バレーボールに関するより高いレベルでの技術、戦術について学び、質の高いゲームを実践しながら習得していく。
バレーボール中級者レベル以上を対象にした様々な指導方法を学ぶ。
また、バレーボールに効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法についても学ぶ。

授業の目的

バレーボールのゲームを行う上で必要な基本戦術をより高いレベルまで応用するために、各ポジションに必要な技術戦術や集団技能の指導法を学ぶ。
またチームに対しての様々なアプローチ法を学び、独自の運営方法を実践し習得する。

学習目標

1. バレーボールの競技特性を理解し、より高いレベルへのコーチングを学ぶ。
2. バレーボールのより高いレベルでの基礎技術、指導法を学ぶ。
3. バレーボールのより高いレベルでの集団技能、指導法を学ぶ。
4. バレーボールのより高いレベルでの戦術、指導法を学ぶ。
5. バレーボールに効果的なトレーニング方法について学ぶ。
6. ゲーム等の総合練習を通してより高い競技能力、指導力を高める。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	トップレベルに対するコーチング理論	講義	濱野 礼奈
2	各ポジションの専門的な役割	講義、実技	濱野 礼奈
3	ゲーム中の様々な場面での状況判断	講義、実技	濱野 礼奈
4	バレーボールに効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法	講義、実技	濱野 礼奈
5	コーチング実践(1)サイドアタッカーに対するコーチング	講義、実技	濱野 礼奈
6	コーチング実践(2)センタープレーヤーに対するコーチング	講義、実技	濱野 礼奈
7	コーチング実践(3)セッターに対するコーチング	講義、実技	濱野 礼奈
8	コーチング実践(4)各レシーブ局面での状況判断、リベロに対するコーチング	講義、実技	濱野 礼奈
9	コーチング演習(1)ゲーム中の様々な場面での状況判断	講義、実技	濱野 礼奈
10	コーチング演習(2)バレーボールに効果的なウォーミングアップ・トレーニング方法	講義、実技	濱野 礼奈
11	ゲーム中のコーチング(タイムアウト・メンバーチェンジ)	講義	濱野 礼奈
12	勝利のためのコーチング理論(1)連続ポイント	講義、実技	濱野 礼奈
13	勝利のためのコーチング理論(2)攻撃組立て	講義、実技	濱野 礼奈
14	勝利のためのコーチング理論(3)相手への対応	講義、実技	濱野 礼奈
15	勝利のためのコーチング理論(4)チームマネジメント	講義	濱野 礼奈

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

授業態度、スキルテスト、指導実践

履修上の留意点

専門ネット型球技(バレーボール)Iを履修していることが望ましい。

オフィスアワー・連絡先

hamano@nuhw.ac.jp